

千葉県保健医療計画の進捗状況

令和3年7月21日

千葉県保健医療計画（平成30年度から令和5年度までの6年計画、以下「計画」という。）では、計画の実効性を上げるため、具体的な数値目標を設定しています。

このたび、直近の状況を取りまとめましたので、報告します。

1 対象

計画に掲げる全指標 258項目

（内訳）5疾病・4事業（※）・在宅医療・外来医療・医師確保に関する指標：199項目

その他の指標：59項目

※5疾病：「がん」「脳卒中」「心筋梗塞等の心血管疾患」「糖尿病」「精神疾患」

4事業：「救急医療」「災害時における医療」「周産期医療」「小児医療（小児救急医療を含む）」

2 取りまとめ結果（令和3年3月末時点）

（1）分野ごとの状況

		○ 前進	⇒ 横ばい	▲ 後退	未判明	合計
5 疾 病	① がん	16	1	2		19
	② 脳卒中	13	2	4	6	25
	③ 心筋梗塞等の心血管疾患	13	3	3	5	24
	④ 糖尿病	9	2		7	18
	⑤ 精神疾患	14	1	6	4	25
	ア 精神疾患（認知症を除く）					
	イ 認知症	13	1	1		15
4 事 業	① 救急医療（病院前救護を含む）	6		4		10
	② 災害時における医療	4		2		6
	③ 周産期医療	9	1	3		13
	④ 小児医療（小児救急医療を含む）	4		1		5
	在宅医療	7	1	3	2	13
	外来医療	2		3	2	7
	医師確保	16		3		19
	その他	29	2	20	8	59
	合計	155 60.1%	14 5.4%	55 21.3%	34 13.2%	258

(2) 基盤・過程・成果(※)の分類に基づく指標の状況

計画では、5 疾病・4 事業・在宅医療・外来医療・医師確保に掲げる指標については、どの段階にどのような問題があるのかを分析するため、「基盤（ストラクチャー）」「過程（プロセス）」「成果（アウトカム）」に分類・整理しています。

	○前進		⇒横ばい		▲後退		未判明		合計
① 基盤 (ストラクチャー)	57	67.9%	5	6.0%	16	19.0%	6	7.1%	84
② 過程 (プロセス)	48	67.6%	4	5.6%	7	9.9%	12	16.9%	71
③ 成果 (アウトカム)	21	47.7%	3	6.8%	12	27.3%	8	18.2%	44
合計	126	63.3%	12	6.0%	35	17.6%	26	13.1%	199

(本分類は、5 疾病・4 事業・在宅医療・外来医療・医師確保について行っており、2 (1) の指標数とは一致しない。)

※ ①基盤（ストラクチャー）：医療提供サービスを行うための枠組みを形づくる要因であり、人員配置、機器・設備の状況、組織体制など、主に医療資源を指す。

②過程（プロセス）：ガイドラインに基づいた治療など、医療活動の質の側面を指す。また、運動する者の割合や喫煙率など、人々の健康の質やその保持に結びつく動向も該当する。

③成果（アウトカム）：医療や保健サービスの提供の結果、何が得られたのかということであり、具体的には治療成績や死亡率などを指す。

3 総評

(1) 計画に掲げる指標のうち、6 割の項目が目標に対して「前進」しています。

※前回調査時（令和元年度）から 1 割増加

「基盤」・「過程」の段階においては、7 割弱が「前進」となっており、概ね順調に進んでいます。

(2) なお、今回の調査で「後退」又は「横ばい」となったもののうち 10 程度の項目は、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を考慮して縮小した施策や、感染症対策業務に注力するために縮小した施策に関連するものです。

(3) 計画の着実な推進に向けて、今回の結果を踏まえ、更なる取組を進めてまいります。

